

# GRAN HAREM RESORT



RIS

「ようこそをっ♡  
ラブジュエルの  
リゾートへ♡」

「ここではっ♡  
お客様の  
疲れを癒す…んっ♡  
様々なサービス  
行っております♡」

「落ちてる女の子は  
拾ってもいいですけど♡  
あんっ♡ケンカは  
しないでくださいね♡」





「あつこらっ  
何をしてる!?!」

「本番は無しだと  
言ってたじゃ…」

ぬりゃん

グイ…

ぬぷんっ!!

「んぐうううううの!!」

「くっはっ!!  
ああつやめっ  
そんなっ乱暴にい!?!」





「よ…ようこそ  
ここでは…えーと  
私たちドラフの乳じぼりを  
体験してもらい…ます？」

「うう…  
よお…」

「今日だけわしらの乳を  
自由にしていよいよ  
無論おぬしにも  
少しばかり  
協力してもらおうがのう」



「ひあつ  
ちよっ!？」

「ん…」

「ひゃんっ♡  
がつつくのう♡」





「ふう…あつ  
なんかヌルヌルしてきた…」

「んうう…  
あ…うう…」

「ふふ♥こうやって  
母乳と一緒に♥  
こすり付けて…ん♥  
どうじゃ…気持ちいか？」



「ふあつ  
なにコレ!？」

「すう…」

「はは♥もう辛抱  
たまらんようじゃな♥」



ぶちゅつちゅ  
ちゅうぱつるろつ

「んちゅつぷあつ  
じゅご…硬くて…熱すぎ♥」

「んぽつ  
んぶうう…♥」

「レロ♥レロ♥  
レウ♥レル♥  
ぱあつ♥こんな  
立派な男根は久々じゃ♥」



びゅるうっ!!

「ふうあああ♡♡♡」



「はーっ♡はーっ♡  
お楽しみ!!  
頂けましたか?」

「きあ...  
よお...♡」

「ドラフの乳は  
栄養満点じゃからな♡  
元気になったら  
また来るんじやな♡」



「あは♥みなさん  
今日は私のために  
お集まりいただき  
ありがとうございます♥」

「弟のおちんちんの味が  
どうしても忘れられなくて♥  
みなさんの立派なおちんちんで  
思い出させてほしいです♥」



「やん♥焦らないでください…  
んふふ…あの子も  
こんなふうにはやんちゃでした♥」

「大丈夫ですよ  
みーんなお姉ちゃんが  
気持ちよくして  
あげますからね♥」





「んぶ♡  
汚れもきちんとして  
落としまじようね♡」

はっ

れうれろろ♡  
んちゅっちゅじゅ♡  
「んあ♡♡つふう♡  
ひゅごい♡  
ねっ♡とりしてまふ♡」



「んぶ♡んぶ♡  
れろれろれろれろ♡  
んぶちゅ♡ちゅうう♡」



ぶちゅっちゅ♡  
レロレロ♡ぶちゅちゅ♡

「んむっひはっ♡  
ろうれふは？  
おくちせつくす♡」



「んううっぶあ♡  
はあ♡♡はっ♡  
ろ…ろ…ぞ…♡」

「くっさい特濃さーめん♡  
おくひめがけて  
びゅっ♡つけてじてくらさい♡」

びゅるっ!!  
びゅるっ!!  
びゅるっ!!

「んちゅっ♡んちゅっ♡  
んちゅるっ♡ぱああああ♡」

「んちゅ♡ぱあ♡  
この喉に張り付く感じ…  
やつぱりたまらないですね♡」

「あら♡まだまだ  
元気いっぱいですね…  
そういうところも  
そっくりです♡  
今度はもっと濃いのを  
だしてくださいね♡」

は♡  
は♡  
は♡

「あの…  
メーテラ姉さま…」

「本当に私たちも…  
やらなくては  
ならないのでしょうか？」

「なあにスーテラ…  
怖いのお？あん♡  
やつば…ん♡まだまだ  
ガキねえ…あん♡」

「こーんな楽しくて！  
気持ちいことしないなんて  
人生損してるわよお♡」

「精液は魔力を高める  
効果もあるし♡」

「こんな機会  
めったにないんだから♡  
二人も楽しみなさいよお♡」



「はわっ  
ああの…優しくして  
ほしいのですっ」

「ん…ん」

「アステールには  
あまりひどいことは…  
うっ!? わ私も少し  
心の準備を…」



ぐわんぐわん…

「!?!?!」

パンっ♡  
パンっ♡  
パンっ♡  
パンっ♡  
パンっ♡  
パンっ♡

「!?!?!」





「あつもう帰っちゃうの？  
ふふ♥ちやんと  
おもてなしできたかなあ」

オイラは  
肉じゃがねえ!!

「ここにすれば  
いつでもドスケベ団員達が  
あなたのオチンチンを  
お世話するから♥  
絶対にまた来てよね♥」









# Wakamaker